



6月定例会では、11人の議員が市政全般にわたり一般質問を行いました。
 内容は要約して8～18ページに掲載します。なお、議事録は香美市ホームページ上にアップします。
<https://www.city.kami.lg.jp/site/gikai/>

質問議員	質問事項	質問議員	質問事項
①村田 珠美	1. 新型コロナに負けない対策を 2. 本年度のイベント等は 3. 7月1日からのレジ袋有料化		3. 家族農業を守る取り組みを 4. 社会のあり方 5. コロナ禍での地方政治のあり方
②舟谷 千幸	1. 特別定額給付金 2. 避難所の感染防止体制の強化を	⑦大岸 眞弓	1. コロナ禍における行政の役割 2. 複合災害への備えを
③山崎龍太郎	1. 鍛冶屋創生塾 2. 新型コロナの影響下での観光行政 3. 条例改正後の市営住宅入居	⑧山崎 晃子	1. 新型コロナウイルス感染症 2. 市営バスの運行
④小松 孝	1. 中学校合築棟結露 2. 工事等の発注 3. 建築工事等分離発注 4. 設計段階での対応は	⑨森田 雄介	1. 学生支援の取り組み 2. 人材確保政策 3. 移住促進の充実に向けて
⑤山口 学	1. 新型コロナウイルス感染症対策	⑩濱田百合子	1. コロナ禍における子どもたちの学校生活 2. 新型コロナウイルス感染症に伴う支援策 3. 宝町児童遊園地
⑥笹岡 優	1. 新型コロナ対策の現状と今後の取り組み 2. 電力エネルギーのあり方	⑪依光美代子	1. コロナ感染 2. 新たな観光資源の発掘を

本会議のライブ中継や録画をご覧ください

「香美市ホームページ」から「議会情報」をお選びいただき、
 「議会中継(外部サイト)」をクリックしてください。

https://smart.discussvision.net/smart/tenant/kami/webview/rd/council_1.html

イベント名	開催状況
刃物祭り	中止
婚活イベント	検討中
ヘルシー☆香美シグ☆デー	中止
戦没者追悼式	縮小・延期
香美市キャリアチャレンジデイ	中止
芸術祭	中止
よってたかって生涯学習フォーラム	中止
市民大学	中止
じんけんフェスティバル	中止
轟の滝・大荒れの滝もみじ祭り	検討中
火鎮祭相撲大会	検討中

(7月27日現在)

問 新型コロナウイルス感染症拡大予防・防止で、イベントが中止・変更となっている。夏祭りの状況は、**商工観光課長** 土佐山

問 大きなイベント(芸術祭・文化展、よってたかって生涯学習フォーラム、市民大学等)の開催は。**商工観光課長** 左表のとおりである。



村田 珠美 (自由クラブ)

田まつり、川上様夏祭り、奥物部湖水まつりは中止が決定した。

A 検討中

Q 敬老会の記念品代は

花火だけでも上げることはできないか。**商工観光課長** 現在予定はないが、感染防止対策と社会経済活動を両立させる中でイベントを考えていくことになる。

問 自治会が実施している「敬老会」が中止と聞いた。敬老会欠席者の記念品代としていた一人当たり400円の対応ができないか。**健康介護支援課長** 記念品配布への補助金については現在検討中である(後日、記念品配布補助は決定した)。



問 観光大使の福留功男さんが「アサギマダラサミット」を実施したいとのことであるが、時期をみて検討を。**商工観光課長** 今後検討する。

問 第2・第3波が心配される。学校でのマスクや消毒液等感染予防の備蓄は大丈夫か。**教育振興課長** マスクや消毒液等は教育委員会からも各学校へ配布した。また、コロナ対策費を各学校へも配分して必要な物品を備えるようにしている。

問 コロナ感染等による、誹謗中傷が全国的にある。

問 両親が感染した時子どもを預ける場所がない場合の対応は。**健康介護支援課長** 親族等による保護が難しい場合は、家族からの相談を受け、シヨートステイや一時保護等の対応について、県・市・関係施設で検討される。

A それぞれに対応

Q コロナに負けない対策を

人権教育を更に進めていくべきでは。**生涯学習振興課長** 9月1日に発行する「人権広報あけぼの」に、コロナ感染者への人権侵害に関する記事を掲載する。

問 コロナ対策費を各学校へも配分して必要な物品を備えるようにしている。

問 人権教室に人権擁護委員へも声掛けを。**教育振興課長** 検討したい。

問 GIGAスクール構想実現に向けて、授業がスピード化されていく。児童生徒全員に一人一台はいつ頃になるのか。**教育振興課長** ネットワーク環境も含め、年度内には整備を完了したい。

問 GIGAスクール構想はどのように進めるのか。**教育振興課長** 児童生徒だけでなく教職員にもタブレットの導入を予定している。先生方にはICT教育の研修等によりスキルアップを図っていただくとともに、タブレットに慣れることでICTの活用を加速させたい。

問 また、今後あらゆる場面で子どもたちの学びを保障できるよう研究しながら推進していきたい。

***GIGAスクールネットワーク構想** 新たな未来社会に生きる子供たちの将来を見据え、児童生徒向けに一人一台の学習用端末と高速大容量の通信ネットワークを一体的に整備する構想。





特別定額給付金受付窓口

Q 定額給付金着実に

A 少しでも早く届くよう



舟谷千幸
(公明党)

新型コロナウイルス感染症の緊急経済対策として一律10万円が給付されている。必要な方に届くよう細かな配慮を望む。

問 市民からの苦情で対処した点は。

総務課長 5月13日にはオンライン申請に加え、ダウンロード申請の受け付けを開始した。

5月22日に申請書を一括発送した後は、予定日を前倒しして振り込みを行い、少しでも早く給付するようにした。

問 DV(家庭内暴力)

による避難者や、視覚障がい者等はどのような配慮がされているか。

総務課長 現時点で申請の有無の確認はできていないが、申請に際しては、できる限り配慮を行っていく。

問 独居の高齢者や認知症の方等の中には、申請方法が理解できない方がいる。対応が必要では。

総務課長 家族の方や関係機関の協力を得ながら、丁寧に対応していく。

問 申請文書に「受け付け期限までに申請がなければ受給を辞退したとみなす」旨あるが、再度の周知は。

総務課長 7月末に申請の案内を送付するとともに、広報や防災行政無線等を使って、申請の呼びかけを行っていく。

Q 避難所の感染防止体制は

A 3密に
ならないよう

コロナ感染症の第2波が懸念される中、本格的な梅雨、台風シーズンを迎える。また、南海トラフ地震の備えにも万全を期す事が重要である。

問 発熱など症状のある人への対応は。

防災対策課長 一般避難者と発熱など症状のある方については、フロアを分け、人数によっては、パーティションで仕切る。

問 受け付け前に非接触型の体温計で熱を測り、できるだけ接触することなく、各階、各部屋に案内する。

問 マスク消毒液などの衛生用品の拡充は。防災対策課長 国や県の財政支援を活用しながら、必要な物資や資



パーティション (備蓄品)

機材の整備を進めている。

支援を活用し整備を進めていく。

問 高知県立大学の神原咲子教授によると

「床に寝る雑魚寝の環境では感染のリスクが高まる」という。段ボールベッドや間仕切り対策は。

防災対策課長 現在パーティション、アルミ製簡易ベッドの備蓄数は、どちらも200個である。今後とも国や県の財政

問 「3密」を防ぐため開設できる避難所を増やして避難者を分散させる体制は。

防災対策課長 収容力に余裕をもたすため、避難所を増やしていく。なお、突発的な大規模災害時には避難所が不足する。高知県の支援も受け、協力してくれる施設はないか模索中である。



土佐刃物物流通センター

Q 鍛冶屋創生塾

A 評価は高い



山崎龍太郎
(日本共産党)

問 ものづくり会議における検証は。

答 商工観光課長 今後は分科会及び本会議において現状報告と課題等を検証する。

問 開塾して7カ月経過したが、現在までの本事業に対しての評価は。

答 商工観光課長 多彩な講師陣による熱心な指導のもと塾生は日々成長しており、評価は高い。

問 塾の運営上の課題及び市としての対応は。

答 商工観光課長 講師の代替方法や国の補助対象外となる消耗品や備品類の確保等を検討したい。

問 2年間の研修を終

えた次の段階が、本市に根付いてもらうための大切な期間と考える。施策も含めた見解を。

商工観光課長 研修終了後に鍛冶業者に受け入れしていただけるような方策を考えていきたい。

市長 塾生を一人前にすること、まちに定着させることは大きな課題である。

塾は、ものづくり会議や鍛冶関係者の知恵と汗でできた。こうした方々の声を聞き支援策を探る。

問 塾生たちの将来展望は、技術を磨いての独立開業である。議論のあった鍛冶団地等について今後の構想を。

商工観光課長 香美市で独立開業ができるよう現場の声を聞いて検討したい。

市長 紆余曲折の末、狭いが現在の場所にできた。制約のある環境の中で工夫し、力を合

わせ、頑張っていたにしている。

需要の拡大が伴わなければ人材育成も限界があるが、議論の必要性は理解している。

Q 市営住宅の入居要件

A 連帯保証人も確保して

問 新規入居者における連帯保証人確保の状況は。また現入居者の連帯保証人の課題は。

管財課長 令和2年4月以降、3件の入居があったが、確保されている。

昨年度、連帯保証人台帳を整備した結果、連帯保証人がその要件を満たさなくなっている事例が判明している。

問 規則により根保証額（極度額）を設定したと聞かれましたが、3カ月で明け渡し請求を行い、応じない場合、明け渡し



黒土団地2号

管財課長 3カ月で明け渡し請求を行い、応じない場合、明け渡し

問 規則により根保証額（極度額）を設定したと聞かれましたが、3カ月で明け渡し請求を行い、応じない場合、明け渡し

管財課長 3カ月で明け渡し請求を行い、応じない場合、明け渡し

管財課長 3カ月で明け渡し請求を行い、応じない場合、明け渡し

*根保証Ⅱ不特定多数の債務を将来にわたって保証人が保証するもの。極度額（保障の上限額）を設定することにより保証人を確保しやすくなる。

Q 鏡野中・結露対策は

A 管理マニユアルに添い



小松 孝
(市民クラブ)

本年5月臨時会議で合築棟エアコン設置費が追加補正された。また、全員協議会などにおいても説明があり、対応として、ある程度は仕方ないものと思われる。

問 現在の運用方法も含め、エアコン等の運用マニユアルはできているのか。

答 教育振興課長 結露対策管理マニユアルはできており、現在運用管理を行っている。

問 エアコン導入後も当該マニユアルを改訂しながら運用していく。

答 今考えても、設計や工事施工において、このような状況は予測



鏡野中学校合築棟

できなかったのか悔やまれる。

今後絶対大丈夫と言えるのか。

教育振興課長 どの施設でも結露が発生する可能性はあるので、まったく発生しないことを保障することはできないが、当該施設のみ著しく大量の結露が発生する状況は防げるものと考えている。

Q 分離発注・価格を問う

A 積算基準などが公開されている

問 中学校グラウンド整備工事(照明設備)、山田小学校児童クラブ(電気設備)では、地元業者の落札とならなかった。入札において、最低制限価格と開きのない金額による契約となった。経過を問う。

答 建設課長 通常の設計・積算は、積算基準・労務資材単価共に、国

基準を参考に県が定め公開されている。

併せ協会単価及び特殊製品についても、実

勢価格などにより、通常の積算をすれば、設計金額とほぼ同じになると考える。

Q コロナ感染症対策

A 事業者の声を聞く



山口 学
(市民クラブ)

ただし、今後大きな感染の流行があった場合には、使用する場面を絞って導入を検討したい。

問 コロナの影響によ

る雇止めや心配されている来年度の就職難への対策を考えるタイミングではないか。

香美市の事業所の成長を手助けし、香美市で働いてくれる方を増やすためにも、コロナ感染症流行後の、新規雇用、雇用拡大に向けての助成金を、今から検討してみてもどうか。

商工観光課長 事業者や関係機関の声を聞くとともに他の自治体の取り組みも参考にしながら、国の地方創生臨時交付金の対象となる支援を検討したい。

問 人の集まる公共の場での、コロナ感染への不安を少しでも解消するため、市役所等関連施設に、サーモグラフィーや非接触体温計を備えてはどうか。

管財課長 機材の導入については、購入に加え、機材を取り扱う職員が必要となることから、今のところ導入の計画はない。



非接触型体温計



高知医療センター

Q 人の絆がコロナを越える

A 各機関が連携して



笹岡 優 (日本共産党)

5月17日の高知新聞「声ひろば」に掲載された大崎博澄氏（元県教育長）の「新型コロナウイルスの教訓」に感銘を受けた。

問 示唆に富んだ、重要な指摘ではないか。
教育長 大崎博澄氏の指摘は今後の取り組みの原点だと思う。

問 第2波は、インフルエンザと同時流行が危惧される。専用隔離が必要なコロナ対応と指示系列が違ってくる。シミュルで分かりやすい備えを。

健康介護支援課長

「市新型インフルエンザ等対策行動計画」を参考に保健所、香美郡医師会等と連携し、対応している。国の改正等にあわせ必要に応じて取り組む。

問 クラスタを防ぐ市施設での「密」対策と職員等へのPCR検査、下水からの感染調査を進めるべきでは。

健康介護支援課長 市役所や学校など各施設の消毒方法等は共通認識を持って対応している。

職員のPCR検査、下水からの感染調査の予定はない。

問 PCR検査を抜本的に増やす必要がある。国も財政支援を行う。

県以東に、対応する検査センター設置を。健康介護支援課長 検査拠点設置については、県と県医師会で検討されている。

問 第2波に備え、暮らしと営業を支える次の支援策を。

商工観光課長 香美市持続化給付金の申請状況や、国の第2次補正予算の内容などを参考に、香美市商工会等と支援策を協議したい。

Q 電力エネルギー自立の道を

A 広域で取り組めるように

今年は東日本大震災、福島原発事故から10年目、電力小売り全面自由化から丸4年になる。

問 県は電力調達を見直し、施設単位で入札を行って平均30%経費を削減している。本市も見直す時では。

管財課長 電力小売りの自由化により電力料金のコスト低減につなげている団体があることは承知している。ただし、平成29年8月から令和5年3月ま



ソーラーパネル

での長期契約を大手電力会社と結び、現在割引料金となっている。ただちに新電力会社と切り替えると、違約金として割引になった過去の電気料金を返金しなければならぬ。

問 本年度いろいろな角度から調査研究を行い、方向性を探っていく。

問 須崎市、日高村と県内外数社が580万円の出資金で自治体新電力事業を始めた。10年間の固定価格買い取りが終わった卒電力も活かし、市民に還元できる新電力事業の研究を進める時では。

環境上下水道課長 電力の地産地消として、エネルギーや利益を地域で循環できる仕組みとして有用であると認識している。今後県へ勉強会等の要望を上げ、他の市町村と情報共有を図りながら広域で取り組んで行けるよう働きかけていく。

問 太陽光発電装置への補助金を、蓄電池装置の設置にも拡充を。

環境上下水道課長 蓄電池装置は災害等の停電時に使えるなど有用であり、今後設置状況の動向を見つつ検討していく。

Q コロナ禍の行政の役割

A 地方重視を国に要望



大岸 眞弓
(日本共産党)

存も視野に、感染防止の徹底を図るとともに、必要な支援や新しい生活・社会経済活動スタイル、地方回帰、地方重視などについて国や県に強く求める。

問 コロナ禍を市民と共にどう乗り越え、収束後の香美市をどう展望するか、市民へのメッセージを。

問 コロナ禍の市民への影響をリサーチしたか。また、相談体制は。健康介護支援課長 関連部所間の連携を強化し、組織横断的に対応することで市民のニーズに応えたい。



地域福祉センター(プラザ八王子)

商工観光課長 香美市独自のリサーチは行っていないが、香美市商工会が実施したアンケート調査を活用し支援策を検討している。

問 国保、今こそ子ども均等割廃止を。

市民保険課長 子どもに係る均等割の減免は、コロナウイルス対策とは別に検討すべきと考える。

問 休業・自粛の影響で困窮する事業所へ家賃支援の検討を。

商工観光課長 国の家賃支援に係る事業の動向を注視したい。

問 先進事例に倣い国保事業主やフリーランスにも傷病手当金を。

市民保険課長 傷病手当金は、被用者保険に準じて規定していることから、被用者の所得補償として支給する予定である。

問 就学援助世帯へ休校中の学校給食費の補償を。(国費手当あり)教育次長 こども、子育て世帯への支援として、まず市全体で地方創生臨時交付金の活用も含めて検討していく。

問 相互監視と抑圧でなく、SOSの出しやすい社会に。

健康介護支援課長 正しい情報や心のつながりの大切さの啓発を行っていく。

問 誰が、いつ来てどのように弾いても構わない「街角ピアノ」が日本でも話題になっていく。本市でもにぎわいとコミュニケーションづくりにおいてはどうか。観光資源としても有効では。

健康介護支援課長 素敵な提案と考える。調音や湿気を考慮し、適当な場所や条件を整えば可能と考える。



Q 複合災害への備えは

A 課題を洗いだして

どを書いていただき、課題の洗いだしと解決に向けて取り組みたいと考えている。

問 複合災害や感染防止策について自治会長や自主防災会等と協議、意見交換の場を。

問 応急仮設住宅としてムービングハウスの導入を。

防災対策課長 例年、出水期前に自主防災連絡協議会を開催するが、

防災対策課長 ムービングハウスは、納期が短く、トラックで運搬可能である。ライフラインをつなげば通常の生活を営むことができ

今年、コロナ感染症拡大予防対策として、書面議決で実施する。

今後、他自治体での購入事例を踏まえ、調査・研究していく。

その際、地域の皆様が、今不安に思う事な

今後、他自治体での購入事例を踏まえ、調査・研究していく。



JR四国バス 大柵駅

Q 市営バス・大柵〜美良布間
A 利便性向上した



山崎 晃子
(くらしと福祉を守る会)

JRバスの大柵〜美良布間の廃止に伴い、4月から市営バスが運行しているが「利便性が後退した」と、改善を求める要望が多い。

問 別府発13時1分の便は、13時36分に大柵

に着く。しかし、美良布行きはこの5分前に出発しており、次の便まで約1時間待たなければいけないが。

定住推進課長 市営バス別府線を検証したが、大柵発を早めた場合、折り返し運行のため、JR四国バスと美良布大柵線を乗り継いだ方が、別府行きの市営バス乗車に、約4時間の待ち時間が発生するた

問 土佐山田発14時33分のJR便は、美良布着が14時55分だが、美良布発〜大柵行の市営バスに乗り換えるために約2時間も待たなければならぬ。

定住推進課長 大宮小学校の下校時刻が16時30分のため、運行時刻を16時50分に決定した。

問 市営バスになってからフリー乗降ができない。利用者は高齢の方が多く、フリー乗降を検討すべきでは。

定住推進課長 本年4月1日運行開始で、安全確保に不安があるため、フリー乗降は行っていない。今後安全な運行が確保できたら検討する。

問 美良布駅のトイレは洋式に改修していると聞く。大柵駅のトイレも改修できないか。

物部支所長 関係機関や各課と協議し、駅舎の利用方法も考慮しながら計画的に考えていきたい。

Q コロナ・高齢者施設では
A 利用者等の把握に努めた

問 新型コロナウイルスは高齢者や持病のある方などが感染すると重症化しやすいという。関係施設の課題等の把握を行っているか。

健康介護支援課長 施設管理者へ電話で聞き取りし、備蓄品を配布、感染予防対策状況や利用者等の健康状態の把握に努めた。

福祉事務所長 マスク・消毒液の不足状況や事業所の利用状況等、適宜確認を行っている。

問 第2・3波に備えた対策・支援策など、今後の対応は。

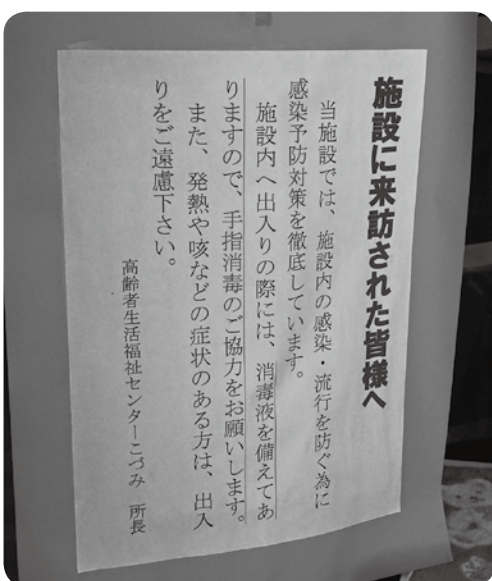
健康介護支援課長 市として必要な情報提供と備蓄を行い適切な対応に努める。

福祉事務所長 国の第2次補正で予算化されたコロナ感染症対策事業の情報収集に努め、速やかに対応したい。

受け入れない場合の対応は。

健康介護支援課長 濃厚接触者についても保健所と相談し、生活に必要なサービスを確保する方向である。施設では受け入れが難しくなる可能性もあり、県や近隣市と情報共有しながら、体制を模索している。

福祉事務所長 被介助者も濃厚接触者として検査・入院が考えられるが、非該当の場合、国の対応指針がない。県と連携して取り組みたい。



感染症対策

Q 学生支援を

A 各種給付金で



森田雄介
(日本共産党)

奨学金とアルバイトの組み合わせで生活する学生は3〜4割にもなり、コロナ対策でア

ルバイトの収入が減るなど困窮化が顕著だと聞く。

問 現状の把握は。

企画財政課長 一部の業種でアルバイトは減っているが、各種給付金や奨学金制度の追加・拡充により乗り切れているのではないかと考えている。



学生を支援

問 人出の欲しい農業のアルバイトとのマッチングをできないか。

企画財政課長 学内に学生とアルバイト先とをマッチングさせる仕組みがあるため、本市が独自に行うことは検討していない。

問 就職活動にも制約が出ています。本市や高知県に残る手立てを考

えられないか。

企画財政課長 引き続き、連携協議会を通じて、本県・本市への就職を促すとともに、インターンを受け入れていく。

問 地方創生臨時交付金などを使った学生向け支援を。

企画財政課長 学生支援課と連携して状況を注視しつつ、必要な対応を検討していく。

Q 人材確保・中途採用は

A 予定はない

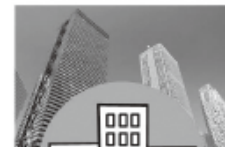
新型コロナウイルスの影響で仕事を失う人や、積極的にライフスタイルを変えようとする人がいる。

問 昨年、兵庫県宝塚市では、就職氷河期世代に限定した中途採用を行った。本市では。

総務課長 職員の年齢構成は、就職氷河期世代の職員数が過半数を超えているため、中途採用を行う予定はない。

問 医療・介護・社会福祉事業での人材確保は長年の課題だ。施設改修で働きやすい環境を支援できないか。

福祉事務所長 社会福祉施設の改修には、厚生労働省所管の社会福祉施設等施設整備費補助金の活用が考えられ、国との協議を経て、高



OFFICE



内閣府地方創生推進室の資料より

知県が実施する。

補助率は国2分の1、県4分の1で、施設設置者の負担は4分の1である。

問 賃金を補填する意味で、引越し費用や家賃補助を考えられないか。

定住推進課長 補助対象が類似する制度として「香美市結婚新生活支援事業費補助金」がある。今後もこの補助制度

は継続するが、就職に関する補助金は考えていない。

問 人口密度の高い都会から、地方へ移転しようとする事業者も出てくる。

誘致の機運を高められないか。
商工観光課長 コロナの影響によりニーズが増加しているオフィス誘致については、今後取り組んでいきたい。



机の間隔は大丈夫？

子どもたちが健康で安心して過ごすための環境が必要だ。

問 3密を避ける対策は。

教育振興課長 出入口や窓を開ける等の換気、

問 感染症対策のためには、教職員を増やし少人数で授業等ができるようにする必要があるので。

教育長 同感である。県にも要望していく。



濱田百合子
(日本共産党)

集会の中止、机の間隔を開ける、話し合い活動等学習方法の制限等、各学校でできる限りの工夫をしている。

Q コロナ禍の子どもたちは
A 心身のケアと学習を補充

問 子どもたちの心のケアは。

教育長 全児童・生徒に「心と体のアンケート」を実施し面談を行い、一人一人の状態把握に努めてきた。スクールカウンセラーや心の教育センター等の協力も得ながら、ケアを続けている。

ちの成長、発達の土台となる共同の学びを大切にしながら計画的に進める。

問 収入が急減した家庭の子どもたちの学びを保障するため、就学援助制度や高等学校等奨学金給付制度の徹底を。

教育振興課長 就学援助制度については、新型コロナウイルスでの家計激変対応も含め5月に再度周知した。

高等学校等奨学金給付制度については、今後、地方創生臨時交付金の活用等での対策を検討したい。

Q 宝町児童遊園地のトイレ

A 次年度、予算要求する

問 コロナ禍で外出自粛が続いている。宝町児童遊園地は子どもや孫を連れの方々が利用



宝町児童遊園地のトイレ

している。

昨年6月議会でも東屋の設置について質問したが、経過と予算案を。

福祉事務所長 当該整備費用については、本年度当初予算案の編成時に、500万円の要求を行ったが、計上が見送られた。

次年度に、再度の予算要求を行う。

問 トイレは共に和式である。一つは多目的トイレに改修を。

福祉事務所長 本市の公共施設個別施設計画において、当該施設の内容は、第1期から第

5期のマネジメント期まで、現状での維持管理を行う方針である。現時点で、直ちに改修の実施は想定していないが、今後、住民のニーズ、新設した遊具との調和などを含め検討したい。

問 まちづくり応援基金の活用を。

福祉事務所長 活用に当たっては、積み立ての原資である、まちづくり寄附金の目的を反映した使途であることが必要であり、事業内容・工期の確保等を検討のうえ企画・提案したい。

Q 売り出せ、星のまち

A 検討したい

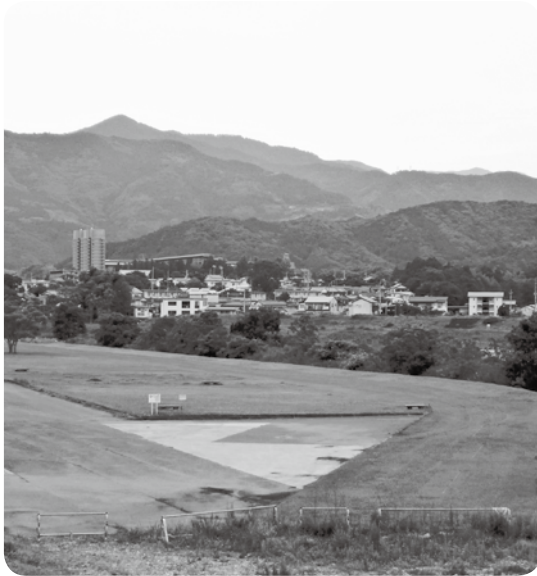


依光美代子
(香美市をよくする会)

先生の生誕地である。(アンパンマンはパン工場へ星が落ちて生まれた) さらに土佐山田町出身の倉橋由美子氏は星の王子様の翻訳をしているし、谷秦山は土佐の天文学の元祖である。このほか、星神社や星空観測の適地が数多くある。

問 本市には星に関する人物や場所が多い。朴ノ木には隕石(在所隕石)の落下跡がある。また、やなせたか

ら先生は星の王子様の翻訳をしているし、谷秦山は土佐の天文学の元祖である。このほか、星神社や星空観測の適地が数多くある。



星空観測に (物部川右岸)

これらを新たな観光資源「アンパンマンが生まれた星のまち」として、周遊プランの企画を関係者が一堂に会して協議することから始めてみないか。

問 今こそ観光の地産地消を。市民に地元

の王子様の翻訳をしているし、谷秦山は土佐の天文学の元祖である。このほか、星神社や星空観測の適地が数多くある。

商工観光課長 国や県と連動した取り組みが

できないか検討を行っている。

*在所隕石は、国立科学博物館より、里帰り展示が可能である。

Q コロナ収束を見据え

A 機動性を持って



内閣府地方創生推進室の資料より

後、諸事業が打ち出されることを考えているので、行政・議会ともに機動性を持って対応したい。

問 コロナ感染症がいつ再拡大するか懸念する。

感染の収束を見据えた社会経済活動の再開をどう考えるか。

市長 収束の予測は難しいが、社会経済活動に元気をもたらすためには国の思い切った政策・対策が必要、同時にスピードも大事。今

問 事業者からは「続けても辞めても地獄。同じ地獄なら続けられるように頑張りたい」と声を聴いている。

商工観光課長 感染防止対策への助成を行っている自治体もあり、前向きに考えたい。

議会に対するご意見、ご要望は議会事務局までご連絡ください

〒782-8501 高知県香美市土佐山田町宝町1丁目2番1号
TEL 0887(53)1093 / FAX 0887(53)3233
メール gikai@city.kami.lg.jp